取扱説明書

SUPER RM

(株)プリーマタイヤサプライズ

2014.03

目次

1、イントロダクション ・・・ 2

2、輸送、保管とハンドリング ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3
保管と輸送の環境条件 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 3

3、安全規則 ・・ 4

4、AS 933- AS 943- AS 944への取り付け ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5

5、RM2コントロールアームの設置 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 8

6、タイヤのマウンティング/ディマウンティング ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
ディマウンティング ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 11
マウンティング ・・・ 14

7、メンテナンス ・・ 15

8、廃棄 ・・ 15

9、環境的な情報 ・・・ 15

10、推奨できる消火器 ・・・ 16

1、イントロダクション

このマニュアルの目的は、本機械のオーナー及びオペレーターに、
スーパーRMパワーユニットの使用とメンテナンスに関しての実践的で安全な
インストラクションの一連の知識を提供することであります。
注意深くすべてのインストラクションに従ってください。
そうすれば御社のタイヤチェンジャーは御社の仕事の中で役に立ち、
MONDOLFO FERROの伝統を保ち、継続して効率的なサービスを提供します。
以下のパラグラフでは本マニュアルにある警告条項に関連した機械についての
危険のレベルを定義しています。

危険
重症又は死亡のリスクのある即時的な危険を言います。

警告
重症又は死亡を発生させる恐れのある危険なやり方を指します。

注意
軽症又は他の財産物への損傷を引き起こす危険の恐れがある危険なやり方を指します。

機械に電源を入れる前に注意深く、本マニュアルを読んで下さい。
本マニュアルを保存しいつでもオペレーターが参照できるように、
タイヤチェンジャーの近くに保管して下さい。
技術的な文章は機械の一部分と考えてください。
販売時にはすべての関連した文章は一緒に付けなければなりません。
本マニュアルは機械についたネームプレートに示されたシリアルナンバーと
合致する機械のみに有効です。

警告

本マニュアルの内容をしっかりと守ってください。
MONDOLFO FERROはこのマニュアルに記載していない
装置使用方法に関しては、いかなる責任も負いません。

記
このマニュアルのイラストのいくつかは、試作品の写真が使われています。
ある点で標準生産品とは若干違いがあるかもしれません。
これらのインストラクションは基本的なメカニカルスキルのある人向けです。
よって機械に装置を固定する時など、ねじの開け締めの仕方などについての詳細な
インストラクションを省略することにより、それぞれの操作の記述を凝縮しています。
的確に認定され適切な経験がない限り操作をしないでください。
必要ならば、アシスタントのために最寄りの関係サービスセンターに連絡してください。

2、輸送、保管とハンドリング

機械の輸送条件

パワーユニットはもともとのパッケージで輸送されなければなりません。
そしてパッケージに示されたポジションで保たれるべきです。

SUPER RM

・ 最大タイヤ直径 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1040mm
・ ローラーにかかる力 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 10bar で N700
・ 操作圧力 ・・・10bar

重量

・ SUPER RM ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・７０．００kg
・ RM 2 ・・１４．８２kg
・ RM 3 ・・５．１０kg

保管と輸送の環境条件

温度範囲は、－２５℃ から ５５℃

警告 パッキングの上に他の商品を載せないでください。
さもないと損傷するかもしれません。

警告 機械の将来に備えた輸送のため、パック材を完全な状態で
保存しておいてください。

3、安全規定

装置は、熟練者のみ使用ができます。

警告　作業を行う場合は、一人で作業を行って下さい。

警告

これらのインストラクションと関連した危険の警告を見過ごすと
オペレータや他の人に重大な損害を与える可能性があります。
このマニュアルのすべての危険/警告/注意事項を読んで理解するまでは
機械に電源を入れないでください。
この機械は認定され承認された人のみが使用できます。
認定されたオペレータは製造業者のインストラクションを読み理解したものと解釈され
作業中の安全と適正手順に熟知していると考えられます。
オペレータは、身体と精神的能力に影響を及ぼすことがあるアルコールや
薬品があるもとでの機械の使用は、明確に禁じられています。

以下の条件は必須です。

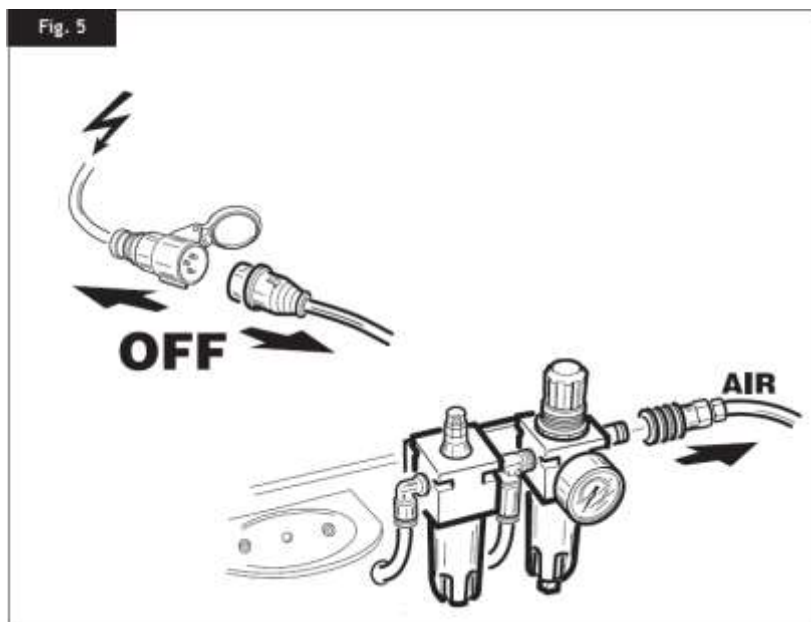
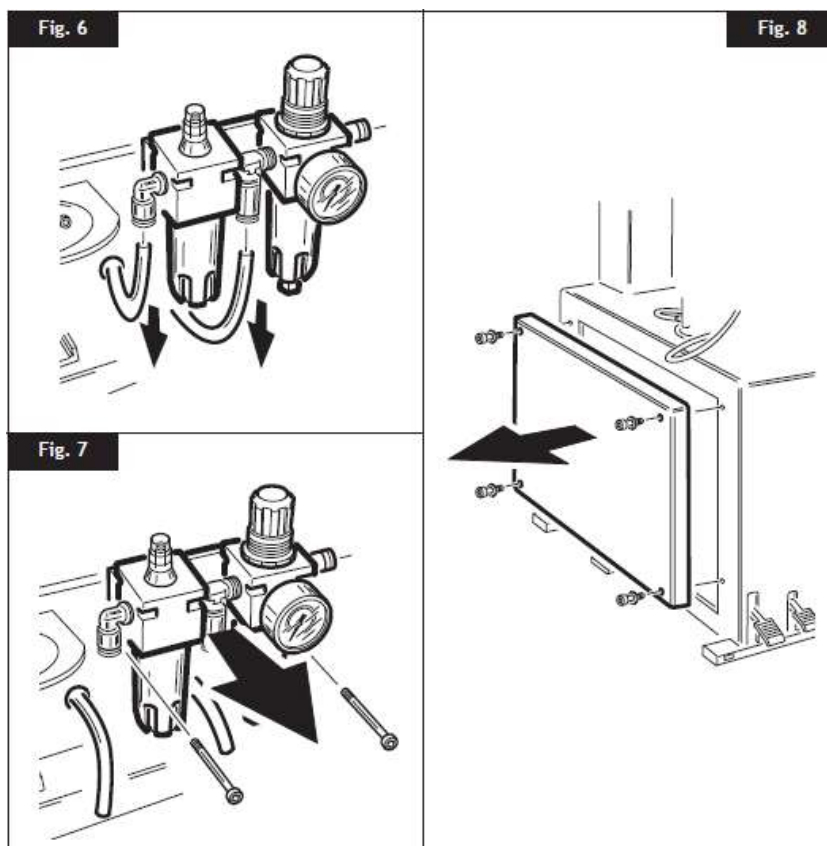
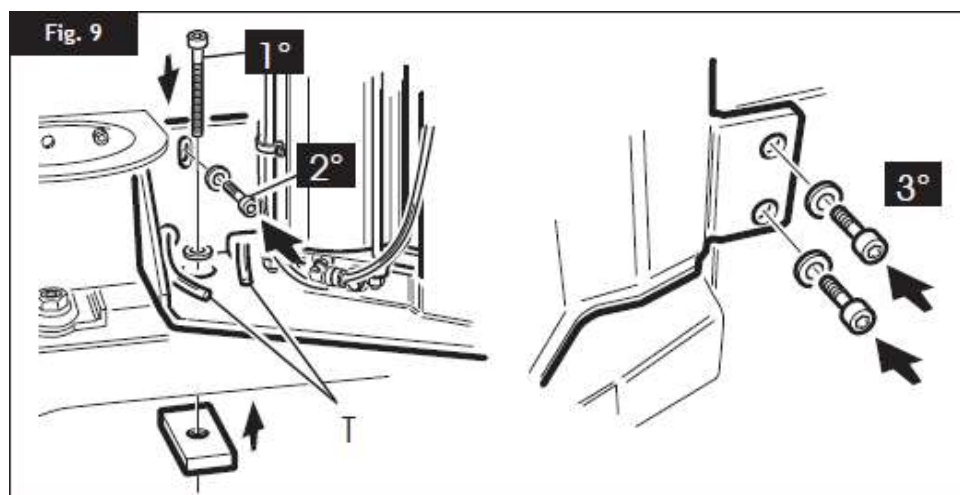
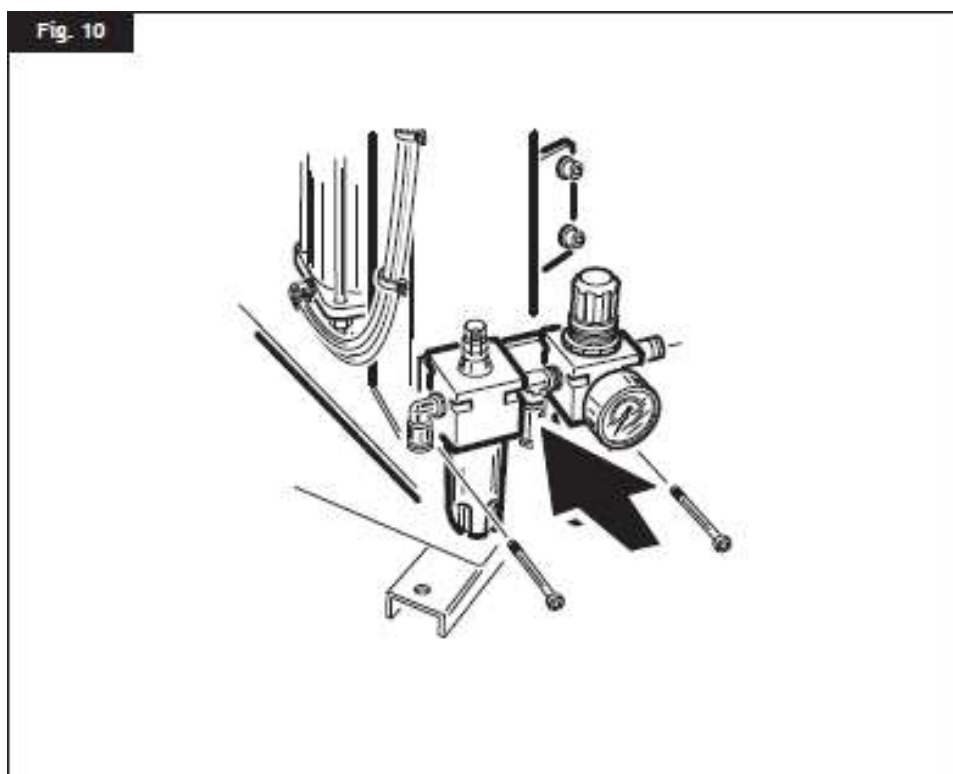
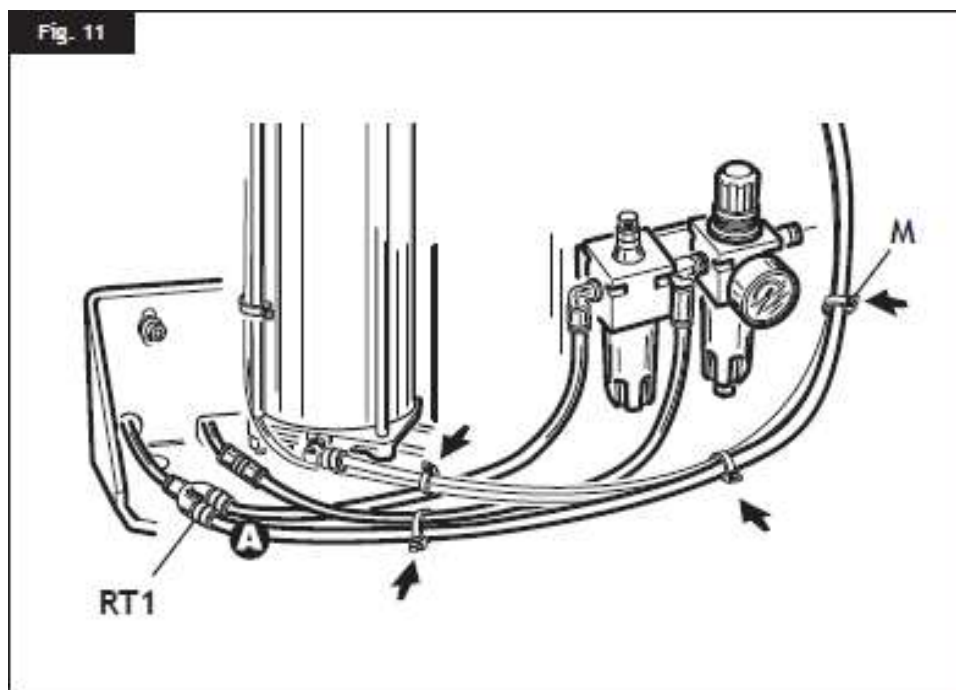
- オペレータはこのマニュアルのすべての情報を読んで理解できなければなりません。
- あなたがこの機械の特徴や能力について包括的な知識があることを確認してください。
- すべてのオペレータが適切に訓練され、正しく機械が使用でき、
  作業中適切に監督されていることを確認してください。
- 決してナット、ボルト、ツール、そのほかの器具を機械の上に放置しないでください。
  作業中、稼働部分に挟まってしまう危険性があります。
- 電源を切らないうちに電源ライン電気モータの内部、他の電気装置に
  触れないでください。
- このマニュアルを注意深く読んで正確に安全に機械を使用する方法を学んでください。
- ユーザーマニュアルを機械での作業中、いつでも参照できるところに置いてください。
  確認と説明が必要な時にはいつでも参照してください。

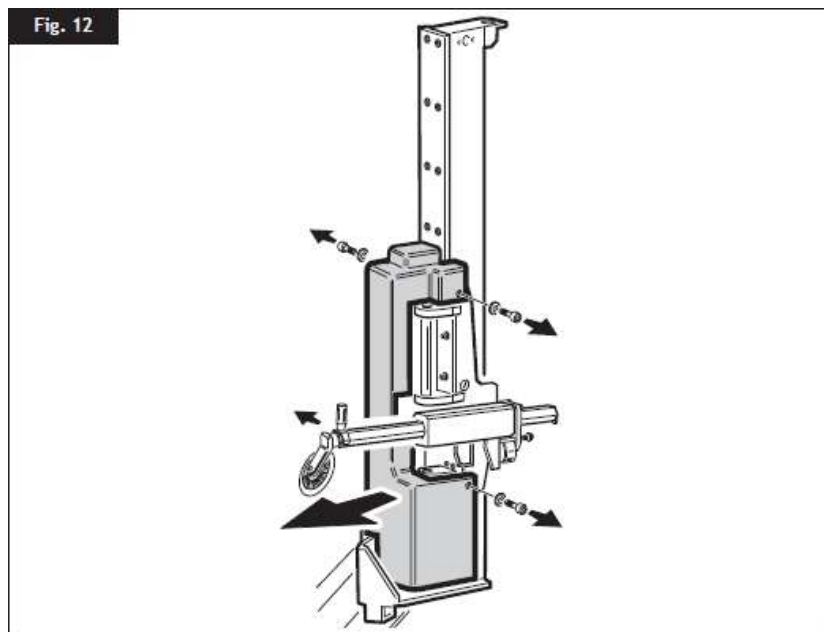
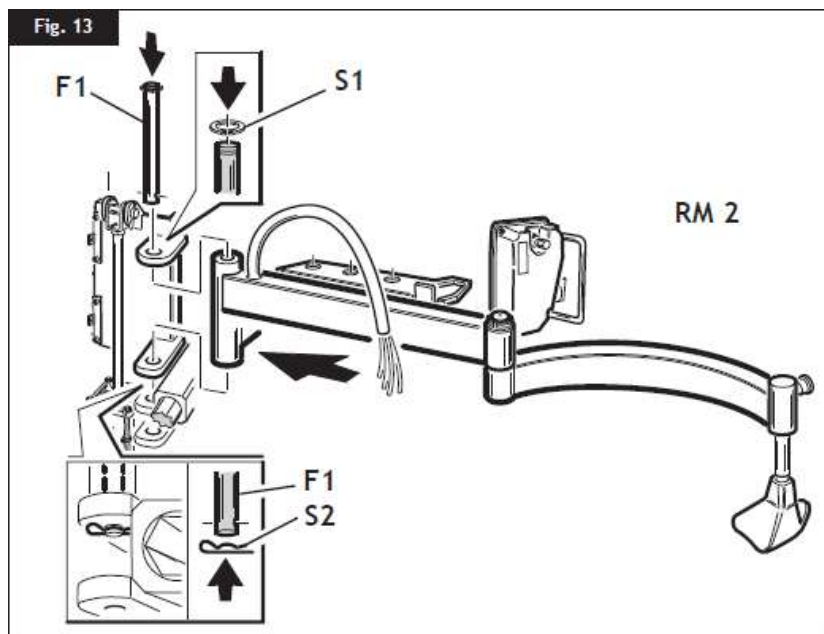
警告　警告又はインストラクションの項目を無視しないで下さい。
見えにくくなっているものは、取り換えてください。
見えにくくなったり損傷したマニュアルは御社の最寄りの
MONDOLFO FERROディーラーで取得できます。

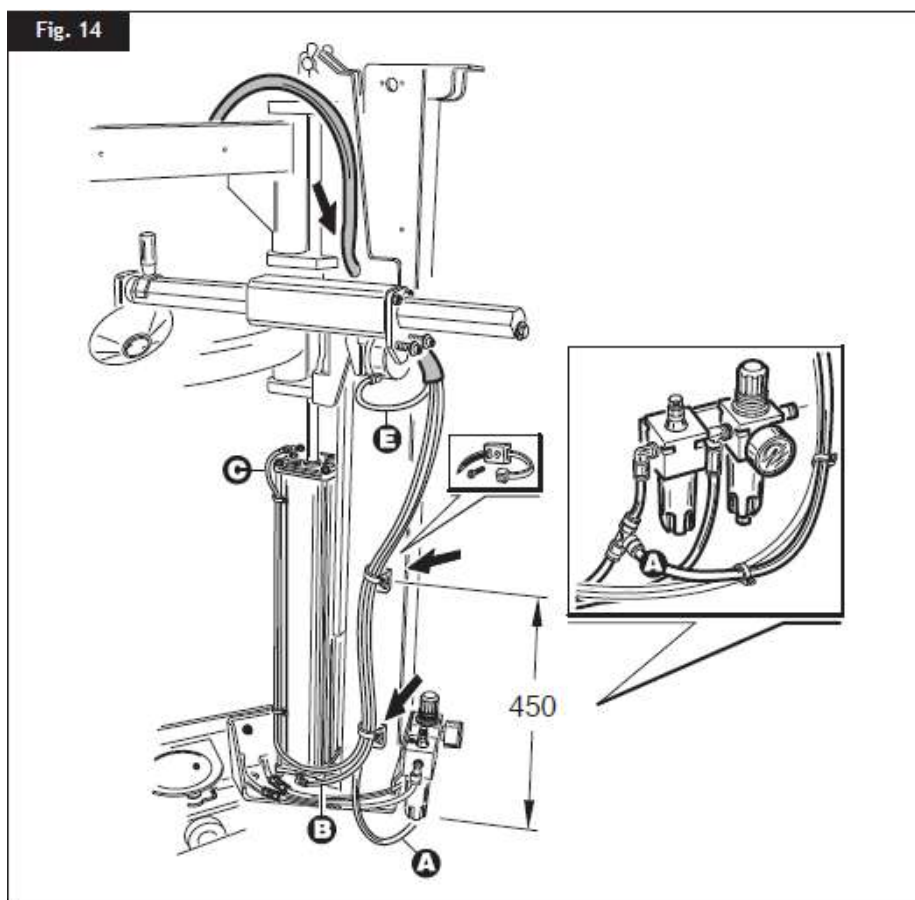
- 使用や機械のメンテナンスをする時は高電圧産業装置のための
  統一産業事故防止規則を参照してください。
- 機械に加えられた、あらゆる承認されてない変更は、その変更に起因する
  損傷又は事故の場合は製造業者はいかなる責任も負いません。
  特に改ざんや機械の安全器具を取り除くことは産業事故防止規則の違反です。

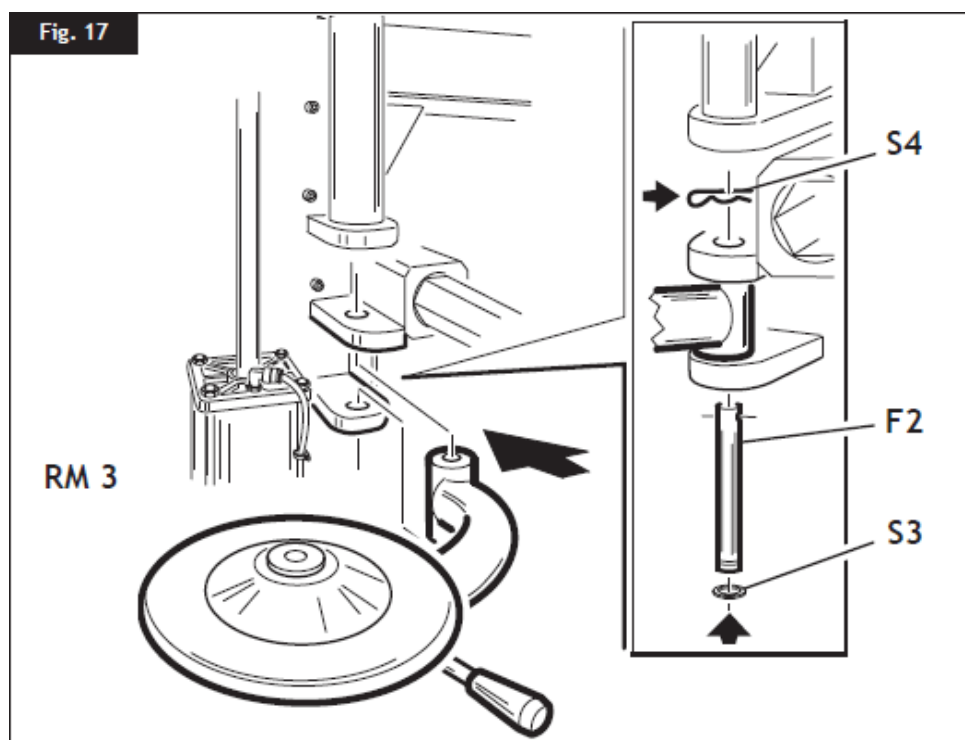
警告　MONDOLFO FERROの装置を操作するときは、
ネクタイやぶかぶかの服、ネックレス、指輪、腕時計を
しないで下さい。稼働部分に引っかかることがあります。

4、AS933 ー AS943 - AS944への取り付け

・ 機械の電気的な接続とエアーコンプレッサー空気供給システムから
断ち切って下さい。(図 5)

・ フィルタレギュレータユニットからエアーラインを断ち切ってください。
そして機械本体の後方の右手側にあるユニットを取り外してください。(図 6 図 7)

・ サイドパネルを外して下さい。（図 8）
・ SUPER RMのパワーユニットを取り付けてください。
2本のエアーラインTを与えられたスペースに通してねじを締めてください。（図 9）
正しい組み立てを保証するためにイラストに示されたように行ってください。

・ フィルタレギュレータユニットを新しい位置に取り付けて下さい。（図 10）

・ フィルタレギュレータユニットの2つのユニオンへ位置していた2本のTエアーライン
　を接続することによりコンプレッサーのエアーサプライを回復するために
　パイプラインを再度、接続してください。（図 11）

5、RM2 コントロールアームの設置

・ SUPER RMのフロントパネルを取り外して下さい。（図 12）

・ RM2アームの穴と、抜け止めのついたピボットピンF1にグリースを塗ってください。（図 13）

・ RM2アームを取り付けてください。（図13）：ピボットピンF1をSUPER RMと与えられたRM2シートの中に差し込んでください。
そしてスナップリングS1とS2で止めてください。

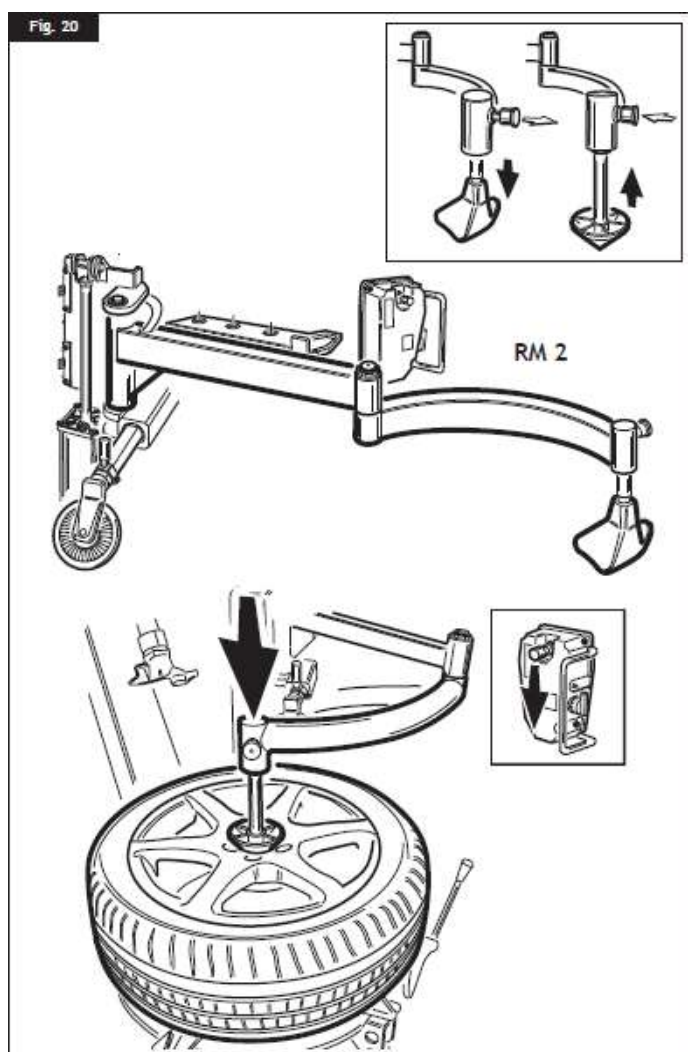
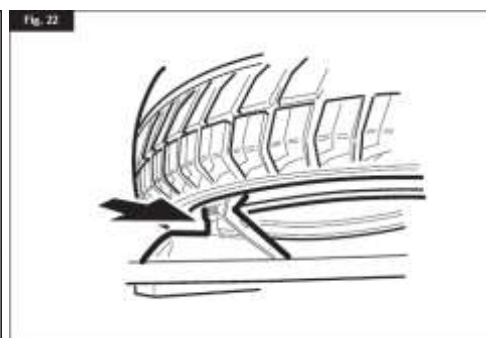
・ 空気サーキットを接続してください（図 14）

ー パイプラインA（φ 8）をユニオンRT1（図 11）に接続してください。
ー 2本の黒Bと黒Cパイプライン（φ 6）を接続してください。
ー 機械についているストラップMを使ってそれらを締めてください。（図15）

－ RM3アームを付けてください。（図17）ディスク付きのアームをSUPER RMに
提供されたシートの中に入れてください。
そしてピボットピンF2でと2つのスナップリングS3とS4で止めてください。

6、タイヤのマウンティング／ディマウンティング

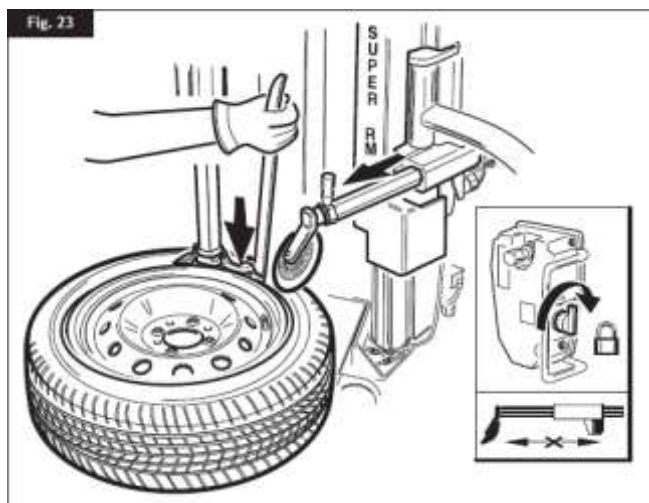
警告 特に記載のないタイヤのマウンティング／ディマウンティングについては、タイヤチェンジャーオペレータマニュアルを参照してください。

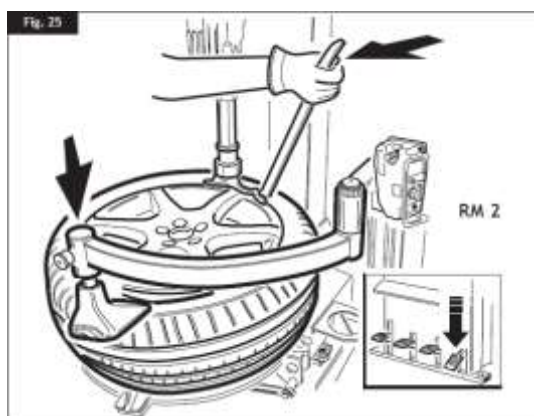
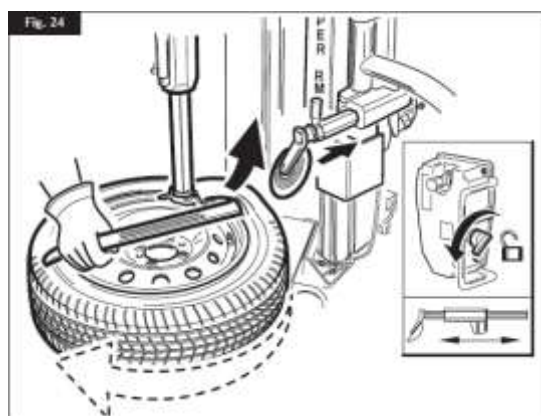
SUPER RMアクセサリはアルミホイルのリムや特にきついlow-profileのタイヤのマウント及びディマウントを容易にするために設計されています。これらのアクセサリからベストパフォーマンスを得られるように以下の手順に沿ってください。

ディマウンティング

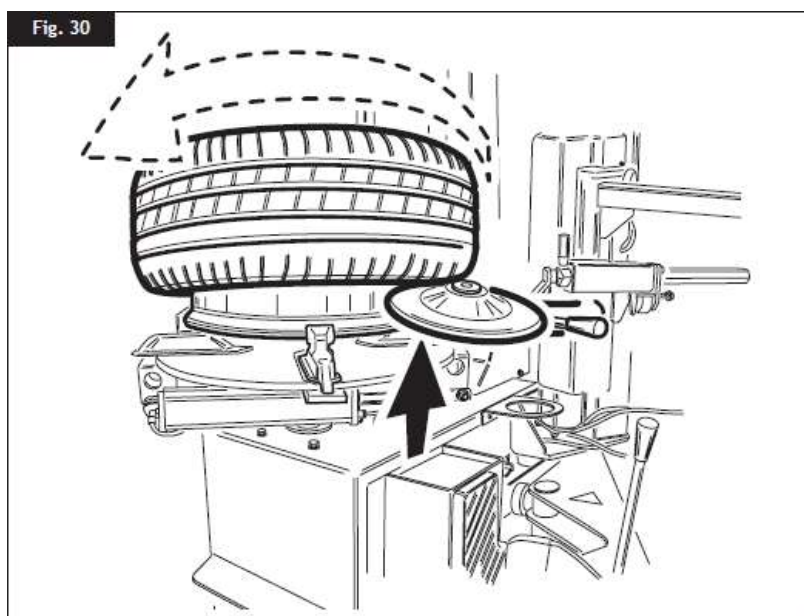
－ ホイールのビードを落としてからターンテーブルに置きホイルを外閉めしてください。センターコーンをRM2の先端に取り付けてください。（図 20）センターコーンをリムの中心の穴に動かしクランプがリムとタイヤの間に挿入される（図 22）まで動作レバー（図 20）を下げて下さい。それからホイールを挟むためにペダルを踏みます。

（図 20）

（図 22）

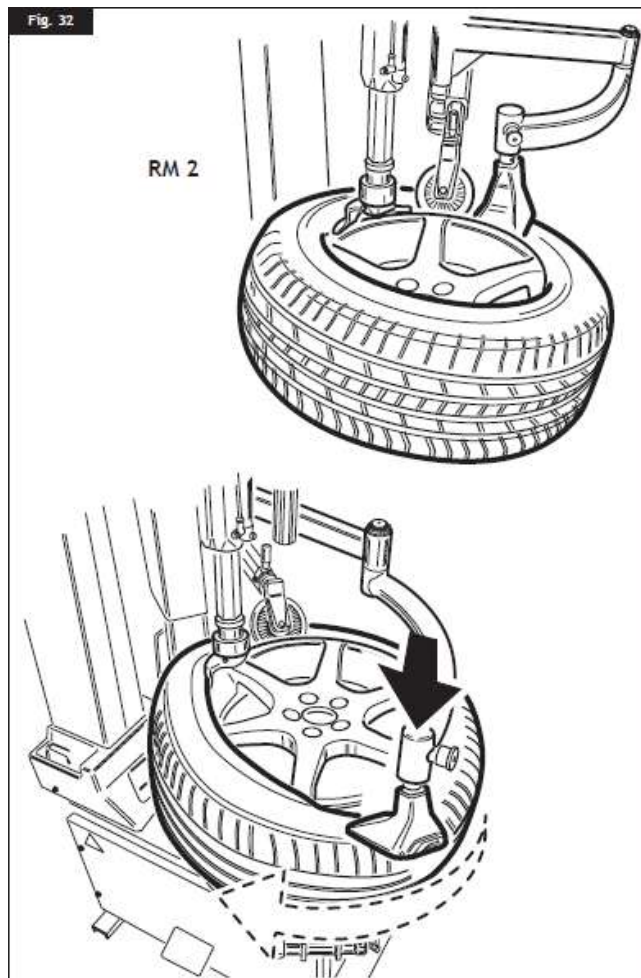
－　センターコーンを外して、遠ざけて、ビードプレスブロックを
RM2の先端に戻しつけてください。

－　コラムを前方に傾けてマウント/ディマウントツールをセットする時に
ビードプレスローラー（ディスク状又は筒状）（もしくはRM2）
をロックしてビードを下に押し込んでください。（図 23）
そして動作レバーを下げマウント/ディマウントツールとタイヤの間に
タイヤレバーが挿入できるだけの十分な隙間を空けてください。（図23）

（図 23）

ビードプレスローラーを取り除き、ビードプレスブロックを
マウント/ディマウントツールの反対側に位置してください。
そして動作レバーを下げ、ビードをリムのドロップセンターの所まで
押し下げて下さい。（図 24）
それからビードをタイヤレバーでめくってビードプレスブロックを払いのけて、
回転ペダルを踏んで上ビードを抜いてください。（図 25）

（図 24）

（図 25）

－ 下ビードをリムのトップエッジまで上げてください。時としてビードがもうすでに
外れている時でもリムにくっついてしまっている場合があります。
そうした場合はRM3ディスクを使って下ビードとリムの間に挿入して
回転ペダルを回しながら持ち上げてください。（図 30）
下ビードをレバーでひっかけてマウント・ディマウントフィンガーの
ディマウント側にめくりあげて回転させてビードを抜いてください。

（図 30）

マウンティング

－　リムの上にタイヤを載せてください。そしてコラムを前方に倒します。
　　それから下ビードを挿入してください。
－　上ビードをマウンティング/ディマウンティングツールの下に入れてください。
　　それと同時にビードプレスローラーとビードプレスブロックを
　　マウンティング/ディマウンティングツールの近くに置いてください。
　　ビードプレスローラーがドロップセンターにくるまで動作レバーを下げて下さい。
　　回転ペダルを押してタイヤをマウントします（図 32）。

（図 32）

ビードプレスローラーがマウンティング/ディマウンティングツールのヘッドの下に
ビードを保ち、ビードプレスブロックがタイヤと一緒に回転する時、
ビードをドロップセンターの内側に入れながらタイヤと一緒に回転します。
こうすることによりオペレータの手を煩わせることなくタイヤが正しくマウントされる
ことを保証します。
（注）ブロックがマウンティング/ディマウンティングツールの隣に来た時、
　　回転を止めて下さい。
－　動作レバーを上に上げて下さい。そして、ビードプレスローラーと
　　ビードプレスブロックをタイヤから外してください。

7、メンテナンス

警告 MONDOLFO FERROはオリジナルではないスペア又は
アクセサリーの使用によって引き起こされるクレームに対して
あらゆる責任を拒絶します。

警告 いかなる修正をしたりメンテナンスを実行する前に、
機械から電源を外し、すべての稼働部分が
適切に停止していることを確認してください。

警告 サービスの介入時以外にこの機械のいかなるパーツも取り除いたり
修正してはなりません。

危険 いかなるメンテナンス作業を実行したり、
潤滑油を使用したりする前に機械をコンプレッサーの
空気供給ラインから取り外してください。

注意 作業エリアをきれいに保ってください。
圧縮された空気又はジェット水で機械をきれいにしないでください。
エリアをきれいにする時は、ダストをできるだけ避けてください。

8、廃棄処分

もし機械を廃棄する場合には、すべての電気的なもの、エレクトロニクス、プラスチック、
メタルパーツを取り除き、最新の法律で定められた方式によって別々に
処分をして下さい。

9、環境的な情報

以下の廃棄手順は、データプレートに缶のシンボル X が

してある機械にだけ適用されます。適切に廃棄されないと、この製品は環境や
人間の健康に有害な物質を含んでいる可能性があります。
それゆえ、これらの物質の放出を防ぐためと資源の有効な使用のために
以下の情報を提供いたします。
電気的なエレクトロニクス装置は、普通の市町村で行われるごみ収集で決して
捨てないでください。それらは適切な処置に基づいて処分されなければなりません。
製品の上とこのページの中に缶にXをしたシンボルのあるものは、
寿命が切れた時に適切に処分することになります。
このようにしてこれらの製品に含まれる不適切な処置、又は不適切な使用、
パーツの不適切な使用は環境や身体に有害かもしれないと言う事を
防ぐのが可能になります。さらに付け加えると、これは製品で使用されている材料を
リサイクルしたり、再使用するのに役立ちます。
この目的のために電気エレクトロニクス装置の製造業者やディーラーは
製品の適切な収集と処置を確立しています。
御社の製品の寿命の終りに収集の手配をとるためにディーラーに連絡して
情報を得てください。

新製品購入時に御社のディーラーはその購入した製品と同じ機能があり、
同等である場合において寿命がきれた装置を無償で回収できるかどうかを
知らせてくれるでしょう。
上記の記載に反した製品の廃棄は廃棄されたところの国の法律により
罰金が科されることになります。
弊社は環境保護のためにさらに手段を講じるよう御社に推奨します。
製品の内外部のパッケージをリサイクルしたり、
寿命が終わったバッテリ（製品に含まれている場合）を適切に処分してください。
御社の助けをかりると電気エレクトロニクスを製造するために使用される
多くの資源が節約されます。製品を廃棄するために使用される土地も少なくてすみ、
潜在的に有害な物質が環境に放出するのを防ぐことにより
生活のクオリティーが改善されます。

10、推奨できる消火装置

もっとも適切な消火器を選ぶ際には、以下のテーブルを参照してください。

	可燃物	可燃性溶液	電気火災
水	可	不可	不可
泡	可	可	不可
ドライケミカル	可	可	可
CO2	可	可	可

可 ： より適切な消火器が手元にない場合と火災が小さい場合にだけ使用してください。

警告　この表の表示は一般的な性質のものです。それらはユーザにとって
ガイドラインとして作られています。各々のタイプの消火器の
アプリケーションは、ご要望のそれぞれの製造業者によって
完全に図式化されているでしょう。

保障規定

1、保証期間は、機械設置の日より1年間といたします。
2、保証期間内において取扱説明書に従った正常な使用状態において
　万一生じた製造上の責に帰す故障につき、無償で修理いたします。
3、保証期間内であっても、下記の条件に該当する場合は修理に要した
　部品の実費および出張に要した費用などは有料となります。
　（イ） 保証書の提示がない場合。
　（ロ） 使用上の誤り、不適当な修理や改造による故障、損傷。
　（ハ） 天災、火災、異常電圧、地変、その他外部からの要因による
　　　故障、損傷。
　（ニ）パッキン、Oリング、ホース、エアーゲージ等の消耗品。
4、スペアパーツの保有年数を設置して、7年間とします。
5、保証期間終了後のアフターサービスは有料です。
6、本保障は日本国内においてのみ有効です。
7、保証書の再発行はいたしません。

㈱プリーマタイヤサプライズ
〒160－0012　東京都新宿区1－26－3
電話　03－3358－6908

COMIM: Cod. 4-107709 - 07/08.

MONDOLFO FERRO S.p.a.
Viale dell'industria, 20 - 61037 MONDOLFO (PU) Italy
info@mondolfoferro.it
www.mondolfoferro.it